

名古屋大学

国語国文学

95

2004年12月

- 『枕草子』日記的章段と〈猿楽〉……………杉 美智子 (1)
- 『源氏物語』の家と筋 —— 頭中将家と柏木 —— ……………吉村 悠子 (17)
- 金子光晴『人間の悲劇』における世界観と積極的ニヒリズム ……中村 誠 (31)
- 機能面からは説明のつかない異体仮名の用法について
- 平安時代末における書家の書記テキストを対象に —— ……加藤 良徳 (45)
- 『露日単語集』のイ列音表記 ……………駒走 昭二 (72)
- 富士谷成章「^{ありさま}在状」論
- 「本」で見る在状の成立 —— ……………野田みどり (73)
- 「話題の人物」の待遇を決定するシステム ……………東 弘子 (102)
- モノタ文の解釈を決める諸要因 ……………北村 雅則 (116)
- 新刊紹介 高橋 亨編『源氏物語と帝』……………本宮 洋幸 (117)
- 柳廣孝編『心霊写真は語る』……………光石亜由美 (118)

名古屋大学

国語国文学会

編集後記

会誌九十五号をお届けします。

今回、編集部には十本を超える投稿が寄せられました。ここ数年の投稿数の充実は、会員皆様の研究活動の活発さを反映するものであり、有り難く、喜ばしい限りです。

今後ともひきつづき、会員皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(榊原)

名古屋大学国語国文学 第九十五号

印刷 平成十六年十二月十日

発行 平成十六年十二月十日

編集 名古屋市千種区不老町

名古屋大学文学部内

名古屋大学国語国文学会

(代表) 高橋 亨

〈振替00860-0-19333〉

〒(〇五二)七八九-二四三三

内線二二四三

印刷所 豊橋市下地町字宮腰二四

(有)イシグロ高速印刷

〒(〇五三)五四-一四九六